第 40 回　自然観察会・清掃登山実施報告

自然保護委員長　栗木洋明

平成 29 年 11 月 12 日（日）第 40 回の自然観察会と清掃登山を犬山市の八曽自然休養林で実施。当日は快晴の天候に恵まれ、8 団体、38 名が参加。午前 8 時 30 分に八曽自然休養林に隣接する犬山キャンプ場に集合。8 時 40 分から開会のセレモニーと八曽自然休養林の概要・自然観察会と清掃登山の注意等を説明し、9 時にキャンプ場を出発。

2010 年の集中豪雨によって所々荒れた自然歩道には、登山者のゴミというよりは流れ着いたビニールやペットボトルが目立ち、先頭に近い者の袋は見る見る一杯になっていった。巌頭洞からしばらく下った先にある岩見山分岐から、対岸にある乙女滝を目指し、ショウジョウバカマの珍しい生態を観察。その後、岩見山からの展望を楽しんだ。濃尾平野からほんの少しだけ山の中に入ったこの地に、渓谷美あり、岩峰ありの変化にとんだ景観があることに感動の声が上がっていた。御岳や乗鞍まで遠望できるパノラマ展望台見学後、調理を担当する岩倉組はキャンプ場に引き返し、他の者は八曽滝、黒平山に足を進めた。山頂からの展望を楽しんだ後、山頂を後にして 12 時 30 分にキャンプ場に帰着。

キャンプ場では出来上がった鍋を前にして一気に懇親会ムードが盛り上がった。焼肉など、満足できるだけの量を用意することはできなかったが、和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で食事をすることができた。食事が一段落した 14 時頃から全員が車座になって「山の歌」を 10 曲以上つぎつぎと熱唱。山を愛する者の集まりである雰囲気を十分に楽しむことができ、自然観察会、清掃登山、そして各会との親睦を深めるという目的を達成することができた。参加者全員に次回の再会を依頼し、15 時に会を閉じた。